

あつぎ郷土博物館NEWS6月号

展示
準備中

特別展 重要文化財がやってくる

有孔罎付土器と人体装飾文の世界

有孔罎付土器は、縄文時代の中期に関東地方や中部地方を中心とした地域で使われた縄文土器の一種で、平坦な口縁部の直下に小さな孔と罎状の隆帯が巡るのが大きな特徴です。この独特の形は古くから注目され、用途や機能については議論が行われてきました。主なものとしては、①お酒を造るための道具とする酒造具説、②革を張って叩いたとする太鼓説などがあります。



林王子遺跡出土 有孔罎付土器（厚木市指定文化財）

有孔罎付土器の多くは、表面が磨かれていたり、漆などの塗料が塗られていたりするなど、非常に丁寧に作られています。また、人体文などの特殊な装飾が施されたものもあり、何か特別な時に使われた土器とも考えられます。

今度の展示会では、市内外の各地から重要文化財を含む有孔罎付土器や人体装飾文に関係する土器を一堂に集め、ご紹介いたします。


予定

- 会 期：令和4年7月23日（土）～
9月19日（月・祝）まで
- 入館料：無 料

※「まん延防止等重点措置」等の関係により、今後も会期変更の可能性がります。詳細は博物館ホームページ等で御確認ください。

文化財保護課 6月の予定

(御注意) 開館・行事は変更・中止になる場合があります。ホームページやフェイスブックを御確認ください。

日	曜日	行事内容	講師等	時間
 博物館が一つの地域に取り組む「厚木地域展」開催中 *6月5、12、19、26日、日曜ギャラリートークを14時から実施！				
10	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会 会員	13:00～ 16:00
17	木	あつぎの古文書解読会	古文書解読会 会員	13:00～ 16:00
24	木	あつぎの古文書学習会	古文書解読会 会員	13:00 ～16:00
30	月	休館日		



相模人形芝居特別公演オンライン

好評
配信中

さがみにんぎょうしばい
厚木市で江戸時代から受け継がれる「相模人形芝居」の公演映像を
あらすじ、解説付きでYouTube無料公開中です。

ぜひ、ご自宅で「相模人形芝居」の世界をお楽しみください。

- 《演目》① 傾城阿波の鳴門 順礼歌の段 (林座)
けいせいあわ なると じゅんれいうた
 ② 生写朝顔話 大井川の段 (長谷座)
しょうつしあさがおばなし おおいがわ
 ③ 相模人形芝居教室 鉄砲ざし編

《視聴方法》

- ① YouTube「あつぎ文化芸術・生涯学習チャンネル」
 ② 市HPトップページで「相模人形芝居」を検索

QRコードからも
アクセスいただけます

- あつぎ郷土博物館 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29～1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 午前10時から午後5時まで(入館は午後2時30分まで)
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25～1/4

※御来館の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前の検温、マスクの着用をお願いいたします。また、館内は人数制限を実施する場合があります。



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館
 〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515
 Mail 8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp FAX 046-246-3005